Implementation of the Pilot Project on Integrated Straw Management in China

Dr. He Jin, Professor

China Institute for Conservation Tillage ,China Agricultural University Conservation Tillage Research Center, MoA, P. R. China







Acknowledgements

- •*Center for Sustainable Agricultural Mechanization (CSAM) United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific*
- Administration of Agriculture and Rural Affairs, Qingdao
- Administration of Agriculture and Rural Affairs, Laixi
- *Qingdao Zhitao Agricultural Machinery Specialized Cooperative*
- *Partners from other pilots*

Outline

Straw burning problems in China

Policy arrangement

Mechanization solutions

Main challenges

Section I : Straw burning problems in China

Status of straw burning in China

High straw yield in China

Total quantity of crop straw in China: >800 million tons/year. (Source: *Ministry of Agriculture and Rural Affairs, P.R.China, 2018*)





Straw burning causes many environmental problems:

A large amount of straw was burned because of inefficient management, poor awareness of farmer and scarce policy.



- Air pollution
- Water pollution
- Fire hazard
- Biomass energy waste...

Section II: Policy arrangement

The State Council, P, R. China issued the policies related to *"Straw Management"* to accelerate integrated crop straw management in China.

Document	Department		
2007 Central NO.1 Document	The State Council, P.R.China		
2008 Central NO.1 Document	The State Council, P.R.China		
Opinions on accelerating the comprehensive utilization of crop straw	The State Council , P.R.China		
2017 Central NO.1 Document	The State Council, P.R.China		
2018 Central NO.1 Document	The State Council, P.R.China		
中华人民共和国中央人民政府 www.gov.cn <u>国務成少27关节和收推进本作物</u>	e 中华人民共和国中央人民政府		
日本部には、東京市・市本部には、東京市・市本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本部には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日本語には、日	中34年來 服務加学年期44年的1920 (2018年1月2日) 国家部分目前で1000年1月3日) 国家部分目前で1000年1月3日) 国家部分目前で1000年1月3日、日本部分目前の100日に入学部部署、国家港生全国建築の小使社会、全国建築社会主义現代化研究部の国大历史 住今、周期的代生ごな「中的回路学家、観察定路多り相違いは観想出」で得つ、 一、1001代集集1月1日には観察的生活 1001代集集1月1日には観察の生活 1001代集集1月1日には観察の生活 1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代展集集集目 1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代展集集集目 1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代展集1月1日には1001代集集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集集集目 1001代集集1月1日には1001代集集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展集1月1日には1001代展目目目には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1001代展ま1月1日には1		

National Ministries and local government also issued a lot of policies to prohibit *"straw burning"* and improve environment quality and sustainable development.

Document	Department
Focused 50 technologies on "10th Five-year plan" (2001)	Ministry of Agriculture and Rural Affairs, P.R.China
Notice on strengthening prohibition of straw burning and comprehensive utilization of straw (2003)	Ministry of Ecology and Environment , P.R.China
Notice on "12th Five-year plan" for integrated straw (2011)	National Development and Reform Commission, P.R.China
Notice on Adjusting and Improving the Tax Reduction Policies for Comprehensive Utilization of Straw Products (2011)	Ministry of Finance, P.R.China
Notice on extension of the Comprehensive Utilization and Prohibition of Crop Straw (2013)	National Development and Reform Commission,, P.R.China
Notice on Accelerating the Comprehensive Utilization and Prohibition of Crop Straw (2015)	National Development and Reform Commission,, P.R.China
Notice on extension of the Prohibition of Crop Straw (2018)	Ministry of Agriculture and Rural Affairs, P.R.China; Ministry of Ecology and Environment , P.R.China

Section II: Mechanization solutions

Mechanization plays an important role in straw utilization management





2. Fodder



1. Fertilizer

Integrated Straw Management

3. New energy resources



4. Base stock



5. Industry material

1. Fertilizer

Direct straw returning

Crop harvest \rightarrow straw chopping and mulching \rightarrow no-till seeding



• Mechanization promotes harvesting and sowing efficiency



Composting \rightarrow fertilizer spreading \rightarrow no-tillage seeding



• Mechanization increased composting efficiency and planting performance

2. Fodder

Maize harvesting \rightarrow straw storage and fermentation \rightarrow feeding cow



• Mechanization improves quality and palatability of fodder.

3. New energy resource

Manure \rightarrow composting and fermentation \rightarrow produce biogas \rightarrow heating supply and cooking





Biogas digester



Biogas tank

 Mechanization improves biogas production efficiency and new energy utilization.

4. Base stock

Material reserving \rightarrow fermentation \rightarrow planting \rightarrow fungi management \rightarrow harvest





Related machines are widely used in straw management as base stock and industry material

5. Industry material

Smash \rightarrow infiltration \rightarrow calcify \rightarrow continuous cook \rightarrow straw pulp \rightarrow decoloration \rightarrow homogenate \rightarrow compression \rightarrow coating \rightarrow molding \rightarrow incision \rightarrow package \rightarrow products





Project "Pilots of Integrated Straw Management in China"



Establish the pilot site in Laixi (2019-2022)

Project objective

Objective 1: **Develop** an integrated straw management

Objective 2: Establish demonstration site in Laixi

Objective 3: **Technical trainings** on integrated straw management technology

Objective 4: Extension of straw management technologies

Target area





Straw distribution in Qingdao

The three main crops (Wheat, Maize and Peanut) annually produce >800 thousand tons of straws. It's a great challenge for Laixi!

What we have done (Jul. 2019-Oct. 2020)

• Selection and implementation of technical patterns

Results and Outcomes

Selection and implementation of technical pattern



1.Straw used as fertilizer

Returning straw to the field





Wheat harvesting and straw chopping

Maize no-till planting



Maize harvesting



Straw chopping





Maize straw as organic fertilizer



Sprinkling irrigation



Minimum tillage seeding of wheat

Returning cow manure to the field



Feeding cows



Cow manure composting



Minimum tillage seeding of wheat



Returning cow manure to the field

2.Straw used as fodder

Ensilage maize



Maize harvesting



Straw fermentation





Processing fodder

Feeding cows

3.Straw used as new energy resource

Biogas production (this year)



Biogas production





Produce biogas (under construction)

Returning biogas residue to the field (this year)



Separation of biogas and biogas residue



Returning biogas residue to the field

Results and Outcomes

Ecological Indicators

Item	Retur	ning straw to the field	Returning cow manure to the field		
Soil organic matter (%)	2.1		2.1		
Straw burning reduction (tons/ha)	Winter wheat straw	6.93 (in the growing stage of summer maize)	-		
	Summer maize straw	8.80 (in the growing state of winter wheat)	-		
Cow manure returned to the field (tons/ha)		_	70.25		

The demonstration achieved improvements in ecological aspects:

1. Soil organic matter was **2.1%** and **2.1%** in the field with the management of straw returning and cow manure returning, respectively;

2. The reduction in burning of winter wheat and summer maize straw were 48.51 and 61.60 tons in the demonstration site (7 ha), respectively;

3. 70.25 tons/ha cow manure (total 491.75 tons) was returned to the field in the demonstration site (7 ha).

Economic Indicators

	Management	Item	Wheat		Maize		
Indicators	method		Initial value (before the project, 2018)	Value (Jun. 2020)	Initial value (before the project, 2018)	Value (Sept. 2019)	
Yield production	Returning straw to the field	Yield (kg/ha)	7,100	7,334	7,500	7,709	
		Input USD/ha)	649	642	652	645	
		Output (USD/ha)	2,414	2,493	2,325	2,389	
		Net income (USD/ha)	1,765	1,851	1,673	1,744	
	Returning cow manure to the field	Yield (kg/ha)	7,100	7,425	7,500	8,250	
		Input USD/ha)	649	642	652	645	
		Output (USD/ha)	2,414	2,524	2,325	2,557	
		Net income (USD/ha)	1,765	1,882	1,673	1,942	
			Traditional fodder (before project, 2018) New fodder				
	Ensilage maize	Milk production (ltr/day/cow)	20		21		
Milk production		Milk value (USD/day) (only 100 cows produce milk)	1,068		1,021		

The demonstration achieved improvements in economic aspects:

1. The **net income** with the improved technical modes of returning straw to the field and returning cow manure to the field was **157 USD/ha** and **386 USD/ha**, respectively;

2. The **milk value** was increased by **53 USD/day** for total **100 cows** (only 100 out of 400 cows can produce milk) as compared to traditional fodder in the demonstration site.

Section IV: Main challenges

Government support

Promulgate Policies:

- Cooperation of National departments
- Subsidy policy of agricultural machinery purchase
- Subsidy policy of machinery operation

Promotion of straw utilization :

- Demonstration of integrated straw management
- Demonstration based on local conditions

• • • • • •

Improve equipment

Returning straw to the field/ Returning cow manure to the field





Improve no-till seeder quality

Returning cow manure to the field





Suitable technical pattern



Optimization of technical pattern

Enhance awareness of farmers







Class training

Field tour

Discussion

Improve the technical level of local technicians and farmers in integrated straw utilization

Welcome to visit Laixi demonstration site in China!

Thanks